

生ごみの たい肥化

家庭から出る燃やすごみの中で最も多いものは「生ごみ」です。その生ごみを、機械や容器を使ってたい肥化することで、更にごみを減量することができます。



◇生ごみ処理容器・生ごみ処理機械設置事業補助金

補助対象	使用方法	特徴	補助金額	備考
生ごみ処理容器 (コンポスト)	生ごみ、乾いた土、落ち葉などを入れ、土の中の微生物の力で生ごみを分解する	●落ち葉なども同時に処理できる ●たい肥化に時間がかかる	購入金額の1/2 上限3,200円 (100円未満切り捨て)	3年間に 一世帯 2基以内
生ごみ処理容器 (EM専用容器)	空気のない状態で働く微生物(EM菌)の活動で生ごみを発酵・分解する	●液肥が作れる ●虫が発生しにくい ●EM菌の購入が必要	購入金額の1/2 上限16,000円 (100円未満切り捨て)	5年間に 一世帯 1台以内
生ごみ処理機械 (電気式生ごみ処理機)	生ごみをかくはんしながら熱風を送り、水分を蒸発させます	●臭いが少ない ●電気代がかかる ●作業音ができる	購入金額の1/2 上限16,000円 (100円未満切り捨て)	5年間に 一世帯 1台以内
生ごみ処理機械 (バイオ式)	基材とバクテリアの働きで生ごみを発酵・分解します	●たい肥ができる ●電気代が乾燥式より安価 ●バイオ剤の補充が必要	購入金額の1/2 上限16,000円 (100円未満切り捨て)	5年間に 一世帯 1台以内

補助条件：市内に住所を有する家庭が対象（事業所を除く）で、市内の販売業者から購入すること

◇資源ごみ回収団体奨励補助金



資源ごみの再利用及びごみの減量を図るため、自治会や愛護班、青年団などが実施する資源回収活動に対して補助金を交付します。

資源回収品目	補助金額
・新聞類及びチラシ ・雑誌類・段ボール ・牛乳パック・古着類	1kgにつき5円 (1kg未満切り捨て)

◇ごみステーション整備事業補助金



ごみの適正な処理と生活環境の保全のため、地域住民がごみ収集場所に設置するごみ収集箱などの費用に対して補助金を交付します。

補助対象	補助金額
・ごみ収集箱などの設置で耐用年数5年以上のもの ・補助対象事業費は5万円以上	補助対象事業費の1/2 上限10万円 (1,000円未満切り捨て)

※補助金申請書類は、生活環境課・クリーンセンターまたは各支所の市民窓口センターへ
※補助金には限りがあります。計画の際には、あらかじめ生活環境課ごみ減量推進係までご相談ください

3Rを実践しよう！～きれいな地球のために～

- リデュース (Reduce)** …使い終わった後に出るごみの量を少なくすること
- リユース (Reuse)** …一度使った物をごみにしないで何度も使うこと
- リサイクル (Recycle)** …使い終わった物をもう一度資源に戻して製品を作ること

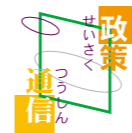


ごみの出し方・分け方の注意点 (Q & A)

- Q：スプレー缶を燃えないごみとして出すときの注意点は？
A：必ず中身を使い切った状態にして風通しの良い場所で、きりなどを使って穴をあけて出してください
- Q：古紙をガムテープで束ねてごみステーションに出したのに回収されない
A：ガムテープで束ねたものは回収しません。また、ナイロン袋に入ったものやダンボールなどに入れられたものも回収しません。必ず、紙袋に入れるか、紙ひもなどで縛って出してください
- Q：ごみの分け方や出し方について知りたいので会で講演して欲しい
A：まちづくり出前講座をご利用ください



■問い合わせ先 生活環境課 ごみ減量推進係 28-6015



家庭でできるごみ減量

今すぐ始めよう！～ごみダイエット大作戦

生ゴミの減量

生ゴミの約70～80%が水分と言われています。水切りを行うことで、臭いを軽減、運搬や燃焼にかかるコストも削減することができます。



食材は使いきれの量を買おう！



食品などを買うときは、食べきれないまま消費期限が過ぎて捨てることのないように、使いきれの量を購入しましょう。

果物などの皮を乾かす！



野菜や果物の皮などは水にかからないようにすると水分削減に効果があります。また、2～3日乾燥させればかなり水分を飛ばせます。

生ゴミを絞る！



水切りネットに入った生ごみを最後にひと絞りしましょう。約10%重量が軽くなり、生ごみの悪臭や腐敗防止になります。

資源ごみは リサイクル



不燃ごみの中身を見ると、多くの容器包装プラスチックや可燃ごみが混ざっています。正しく分別して資源化することで、多くのごみを減量することができます。

飲料用びん・かん



中身を取り除き水で洗い、資源ごみに出しましょう。また、ふたは燃やさないごみです。

ペットボトル



中身を取り除き水で洗い、資源ごみに出しましょう。ラベルは燃やすごみ、ふたは燃やさないごみです。

紙類



新聞や雑誌、段ボールは資源ごみとしてなじみがありますが、お菓子の箱やティッシュの箱（ビニールは取り外して燃やすごみ）、封筒、はがき、トイレトペーパーの芯なども資源ごみです。ただし、食品や洗剤が直接入っていたもの、金銀加工やビニール加工されているもの、使用済みで汚れたものなどは燃やすごみです。

リサイクルできる衣類



衣類は質や素材により再利用されます。不要になったハンカチやタオル、セーター、スーツ、下着など（洗濯済みで乾燥したものを、透明または半透明の袋に入れて紙ンクハウスへ出しましょう。